

川崎市聴覚障害者情報文化センターだより

センター運営委員会

7月12日(金)にセンター運営委員会を開催しました。主な内容は令和5年度の事業計画と収支決算報告です。事務局からの説明後、質疑応答と意見交換を行いました。

委員の皆さまからは、「区役所における遠隔手話通訳」の利用に関する課題について、「音声認識技術を活用した情報保障の導入についての検討のための企画」の内容について、職員配置について質問を頂いたほか、手話奉仕員養成講座に応募しながらも受講できなかった人への対応についてご意見もいただきました。



最後の報告では、各団体が実施している活動や、今後予定しているイベントなどについて活発な情報共有がありました。

当センターは、設立にかかわった当事者団体、支援団体、また関係機関の方々のご協力によって事業を進めることができます。

今後ともご協力をお願いいたします。

聴覚障害者福祉講座(7月、9月)

当センターでは、手話サークルの育成を目的とした聴覚障害者福祉講座を年に4回開催しています。

【ろう学校のことについて知ろう!】7月7日(日) (参加者数:17名)

講師:元神奈川県ろう学校教員 秋山なみ氏

ろう教育の始まり、ろう学校及び児童生徒数の推移、戦前からのろう史、ろう学校での配慮などをお話いただきました。

【能登半島地震で被災した聴覚障害者への対応方法から学ぼう!】9月24日(火) (参加者数:29名)

講師:石川県聴覚障害者災害救援対策本部 副本部長 藤平淳一氏

能登半島地震の特徴や、石川県聴覚障害者災害救援対策本部組織、災害発生時の初動フロー、安否確認フローチャート、避難行動要支援者名簿などについてお話いただきました。



今後の聴覚障害者福祉講座は以下の通りです。これまでの参集型に加え、Zoomでお好きな場所から視聴できるようにする予定です。詳細はチラシをご確認のうえ、ぜひお申し込みください。

○ 障害者差別解消法について学ぼう!

12月8日(日) 13:30~15:30

講師:法テラス東京法律事務所
常勤弁護士 若林亮氏



↑こちらから
お申込み
できます。

○ 「デフリンピック」について知ろう!

2月25日(火) 13:30~15:30(予定)

講師:早瀬久美氏

補聴器とコミュニケーションの講座

7月25日から8月15日までの毎週木曜日、連続4回、高津老人福祉・地域交流センターで開催しました。

定員30名のところ、26名が参加されました。補聴器を既に持っている方と、これから考えるという方とほぼ半々の割合でした。

講座ではヒアリンググループの受信器を貸し出します。今回の講座では、貸し出しを申し出る方が多く、その聞こえの良さに、感嘆される方もいました。ただ補聴器と間違われることが多く、ヒアリンググループの機材がない所では使えないことを理解してもらうのが難しかったです。今後補聴器を考えている方は、聴力検査をすることを考えたり、すでに補聴器を持っている方は、Tコイルの有無などの確認を考えたり、現状から一歩踏み出せるきっかけになったのではないかと思います。

次回は11月に多摩区で開催します。

※11月6・13・20・27日 毎週水曜日の全4回13:45～15:30 多摩老人福祉センターにて。

申込み締め切りは10月29日(火) 詳細は当センターHP などをご覧ください。



UDトーク体験 ―会話での利用と誤変換修正―

9月10日(火)当センターで、音声認識技術を活用した情報保障の導入についての検討のための企画として開催しました。筑波技術大学の萩原彩子先生を中心に、安啓一先生、岡田雄佑先生、大和大学の小林章夫先生のご協力をいただきました。

難聴者と要約筆記者が混じる小グループ4つに分かれ、まずはUDトークでの会話の体験をしました。それぞれのグループに、先生方が1人ずつ入ってフォローをしていただきました。「住んでいるところ、住んでいたところ、生まれたところの自慢」というテーマで、公開されたトークで体験しました。

その後は、事前準備をしたパソコンを持ち込んだ要約筆記者が、動画の音声を聞きながら、音声認識の誤変換を修正する体験をしました。通信のトラブルがあり、中断した時間もありましたが、ネットやアプリを使用したり、機器を接続したりという場面ではいろいろな事象に対処しなくてはならないことも認識しました。

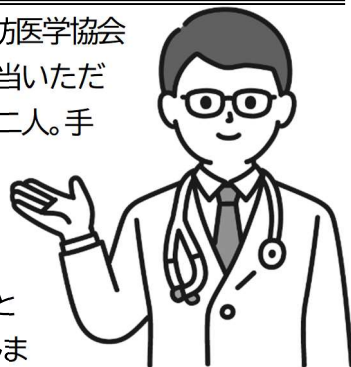
これからもこの検討の企画を続けていく予定です。



【手話・要約合同】現任研修(頸肩腕検診後学習会)

4月に実施した頸肩腕検診の結果をもとに、検診実施機関の一般財団法人日本予防医学協会から講師をお招きし、7月5日(金)標記研修を行いました。講師は毎年学習会をご担当いただいている十川貴仁氏と川崎の検診をコーディネートして下さった大浦博子氏のお二人。手話通訳者32名、要約筆記者11名、職員7名の計50名が出席しました。

今年度のメインテーマは「腰痛予防」。腰痛予防によるストレッチをいくつも提示していただき、実際にみんなで身体を動かしながらの学びとなりました。久しぶりに顔を合わせて楽しく体を動かす参集での実施も検討しましたが、出席者の利便性とその結果よりたくさんの方にご出席いただくことを優先し、オンラインでの開催としました。腰の不調は体への負担、疲労の蓄積に繋がりがやすく、活動の制約も心配されます。手話通訳者・要約筆記者の皆さんが健やかに活動を続けてくださるよう、今後も健康管理に関する研修企画を継続したいと思います。



【要約】現任研修(7月、9月)

令和6年度登録要約筆記者現任研修(当センター担当)を下記の日程で実施しました。オンラインで1回、当センター参集で1回開催しました。

【副詞のキモチ】 7月3日(水)

特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会 元理事長 三宅初穂氏より「副詞の話」、「要約筆記における副詞」をウェビナー形式でご講義いただきました。「副詞の話」では副詞の性質や分類についてご講義いただき、「要約筆記における副詞」では講義に演習が加わる形で進み、2時間の講義はあっという間に終了しました。要約筆記者養成講座の初期段階では「副詞を書くな」と指導されますが、その意図や副詞に着目した理由を学習することができました。最後の「副詞を豊かに使いこなす」という三宅講師のお話は、要約筆記者にとって大きな目標になったと思います。今回の講義で学んだことをぜひ現場で活かしていただきたいと思います。



【事例検討～あなたならどう対応・説明しますか～】 9月8日(日)

特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会より吉田弘子講師をお迎えし、講義と事例検討を行いました。講義では要約筆記の心構えと倫理、現場でのマナーを振り返り、事例検討では4グループに別れ、各グループ2つの事例を話し合い、発表していただきました。どのグループも手書き・パソコンの違いや先輩後輩の垣根を越えて自由に意見が出し合われ、活発なグループ討議となりました。吉田講師からは持つべき視点として、「①要約筆記の目的が達成できるか」「②利用者の目的が果たせるか」「③この先の改善(事業体との連携など)」の3点を示され、研修を締めくくられました。今回の研修で得られたことを現場に活かしていただければと思います。

【手話】奉仕員・通訳者養成講座

7月20日(土)に手話通訳者養成講座<通訳Ⅰ>が開講しました。新カリキュラムの時間数に合わせ、実技24回、講義5回の計29回で実施します。「手話による会話演習」の段階から、手話と日本語という2つの言語間の等価な通訳を目指した学習となりますが、手話奉仕員養成講座では学習時間が圧倒的に足りず、毎年のことですが、受講生・講師ともに苦労の様子が伺えます。ろう者の自然な語りを理解できるようになる、語彙数を増やしていくところからじっくりと力を磨いていただきたいと思います。

手話通訳者養成講座<通訳Ⅲ>は7月4日～9月19日の毎週木曜日夜間に開催し、7名の方が受講されました。新カリキュラム移行に伴い、通訳Ⅲの実施は今年度が最後となります。12月の手話通訳者全国統一試験で力を十分に発揮していただけることを願っています。

職員の動向

京谷 幸子

9月からICT支援・施設管理員として入職しました。京谷幸子と申します。前職とは違う職種のため慣れない点が多くご迷惑をおかけすることもあると思いますが、できる限り早く皆さんのお役に立てるよう努めてまいります。よろしく願いいたします。



石川なほ子

9月より手話通訳派遣コーディネーターになりました。石川なほ子です。

分からないことやできないことばかりですが、これまで、ICT支援・施設管理員として皆さんに教えていただいたことを大切に、できることを増やしていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



ビデオ通信 91

●貸出ベスト5

(2024年7月1日から9月30日)



順位	ジャンル別	本数
1位	センター制作分	53本
2位	映画・ドラマ	35本
3位	教育・教材	9本
4位	子ども・アニメ	2本
4位	手話学習	2本

●データ紹介

	7月	8月	9月	合計
来所者数	1,070	852	1,123	3,045
ビデオ貸出数	46	30	27	103

★ こちらもご活用ください ★

ホームページ

<http://www.joubun.net/>

Twitter(ツイッター)

<https://twitter.com/DKawasakiJoubun>

公式LINE ID

@361knuro



ホームページ
QRコード



QRコードを読み取ると
友だち追加ができます

<休館日のお知らせ>

休館日は毎週月曜日と祝祭日です。月曜日が祝祭日の場合は、翌日の火曜日も休みとなります。(■休館日)

2024年10月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2024年11月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2024年12月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

12月7日(土)手話通訳者全国統一試験/休館

2025年1月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※当センターに駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用下さい。

